

北竜町地域公共交通活性化協議会 における地域公共交通確保維持改善事業の概要

事業実施の目的・必要性

本町は、スクールバスによる路線運行だけでは、停留所までの連絡が困難な地域があるため、乗合タクシーの本格運行が検討されてきた。

実証運行ではバス輸送を含めた自宅前送迎車としていたが、本格運行では、利用人数からタクシー車両のみによる輸送とし、運行方面についても実証運行3方面を2方面へ統合した。

路線バスや住民混乗バスが走っていない公共交通空白地域を解消し、お年寄りなど通院や買い物に不便を感じている住民が中心部に気軽に外出でき、路線バスへの乗り継ぎに配慮した公共交通体系の確立が必要である。

生活交通確保維持改善計画の目標

北竜町アクセス交通・町内公共交通輸送人員

13,000人／年

収益率20%以上

町負担額5,000千円以下

令和4年度事業概要

乗合タクシー

・美葉牛碧水方面

・竜西和方面

・連絡施設間運行

北竜町アクセス交通

地域公共交通の現況

空知中央バス(和線)

スクールバス(3路線)

協議会開催状況

令和4年2月28日 第4回協議会開催(書面)

主な協議事項

生活交通確保維持改善計画の変更

自家用有償運送事業の変更(北竜追分線)

旅客自動車運送事業の変更(乗合タクシー等)

令和4年6月27日 第1回協議会開催

主な協議事項

令和5年度生活交通確保維持改善計画の認定申請

の合意を得た、自家用有償運送事業の変更(北竜追分線)、実施運賃等設定届出書(乗合タクシー等)

令和5年3月13日 第2回協議会開催(書面)

主な協議事項

地域公共交通確保維持改善事業の事業評価

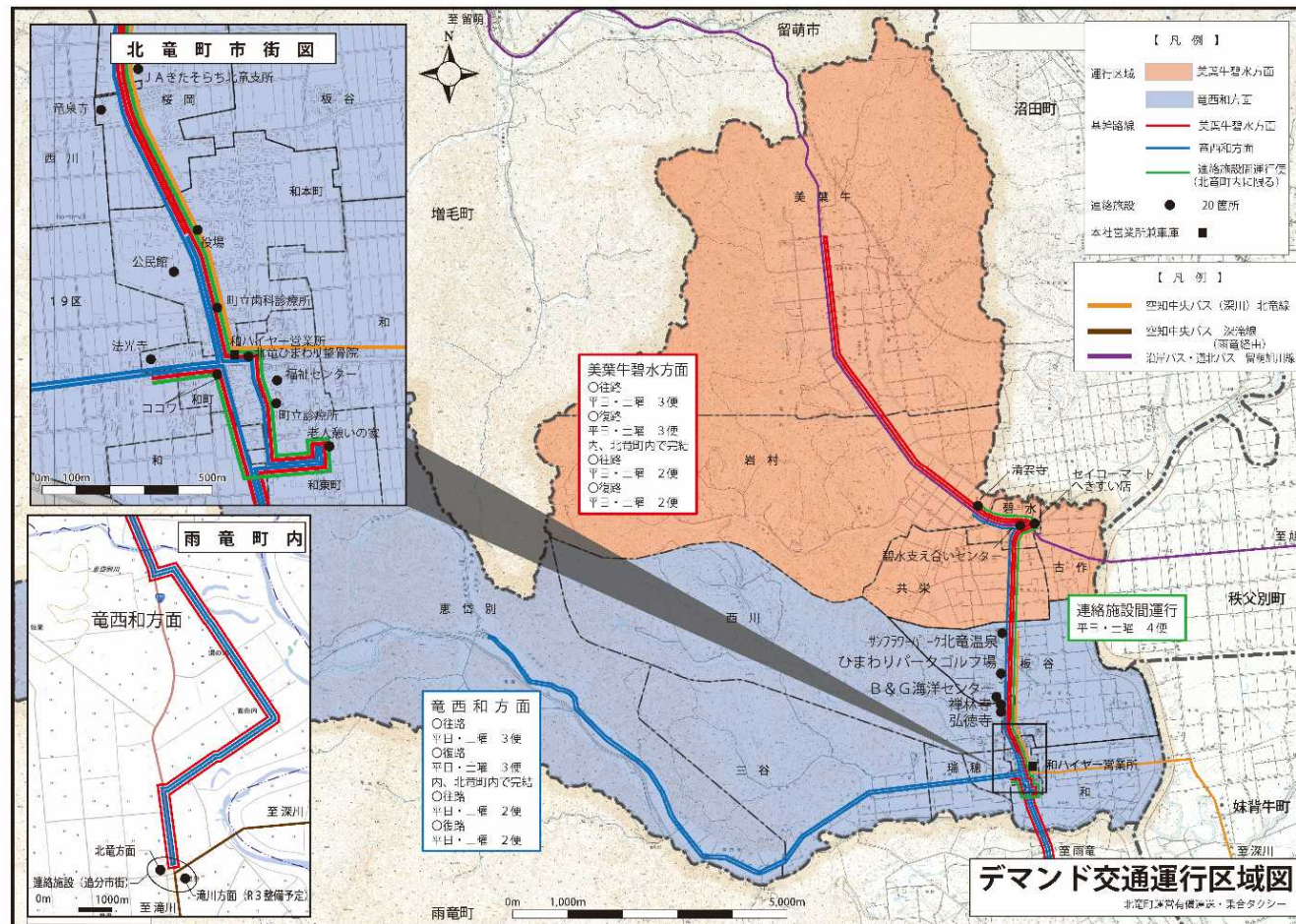
スクールバス路線及び運行時刻表の変更

令和4年度事業の実施状況

1) プロセス、創意工夫

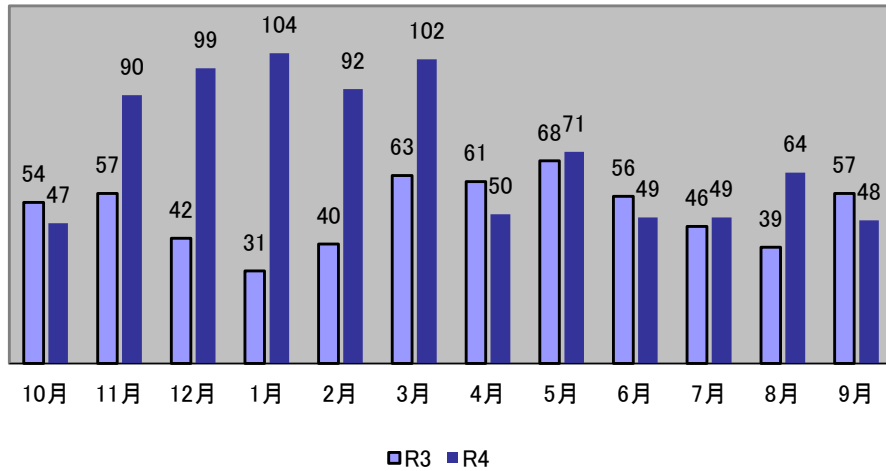
- ・簡易チラシの作成配布
- ・町広報誌掲載
- ・集会での説明
- ・公共施設に掲示

2) 運行系統

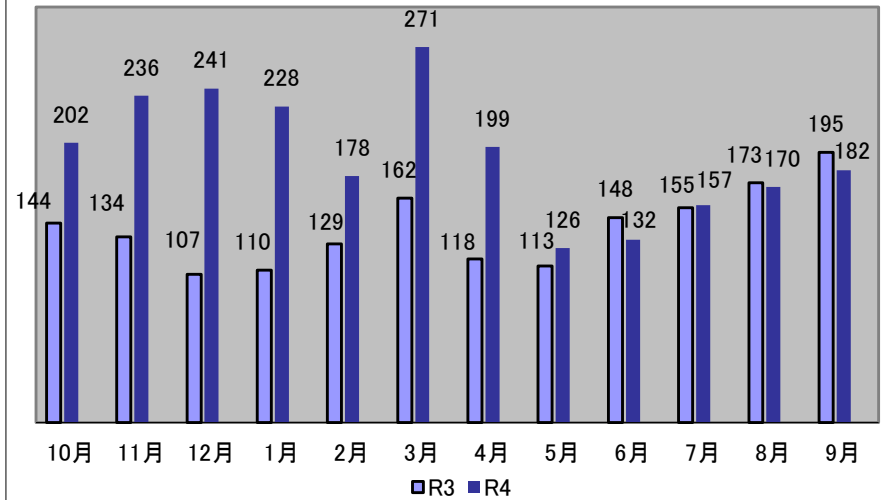


3) 利用実績

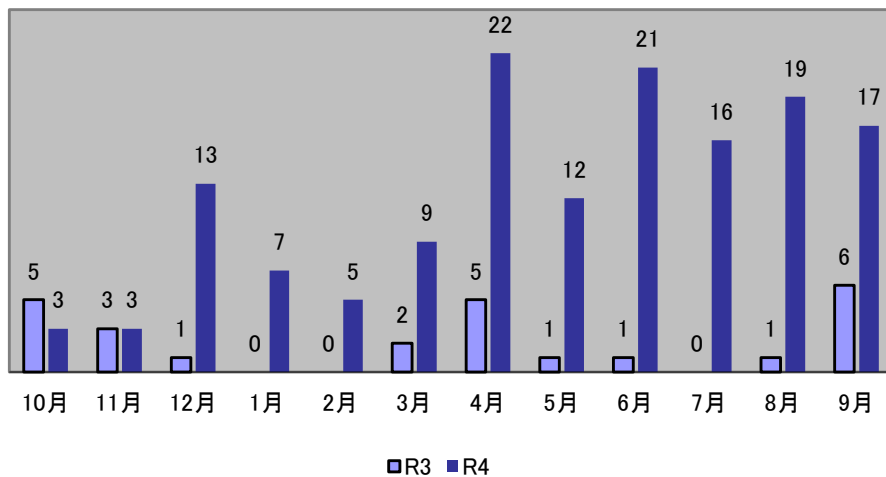
令和3～4年度利用実績(美葉牛碧水方面)



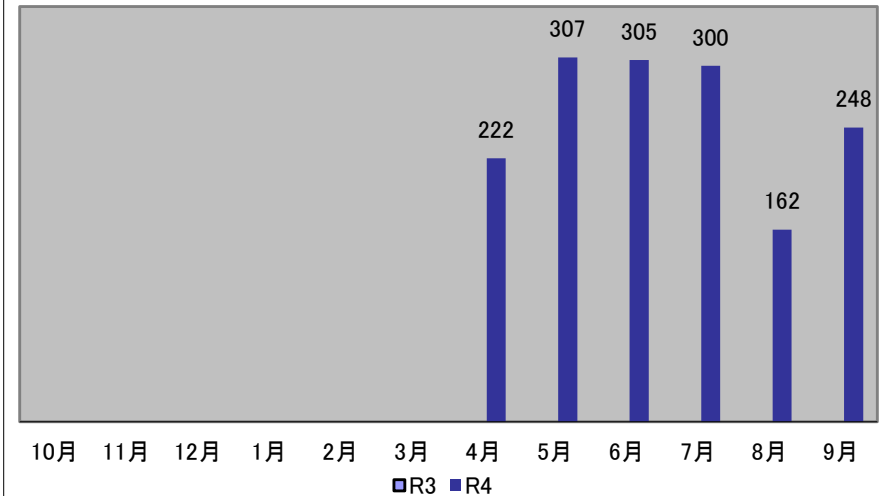
令和3～4年度収入実績(竜西和方面)



令和3～4年度利用実績(連絡施設間)

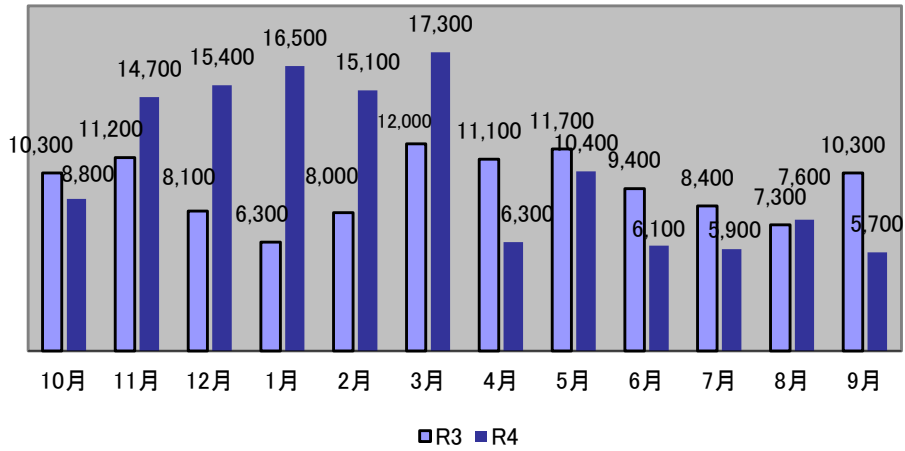


令和3～4年度利用実績(アクセス交通)

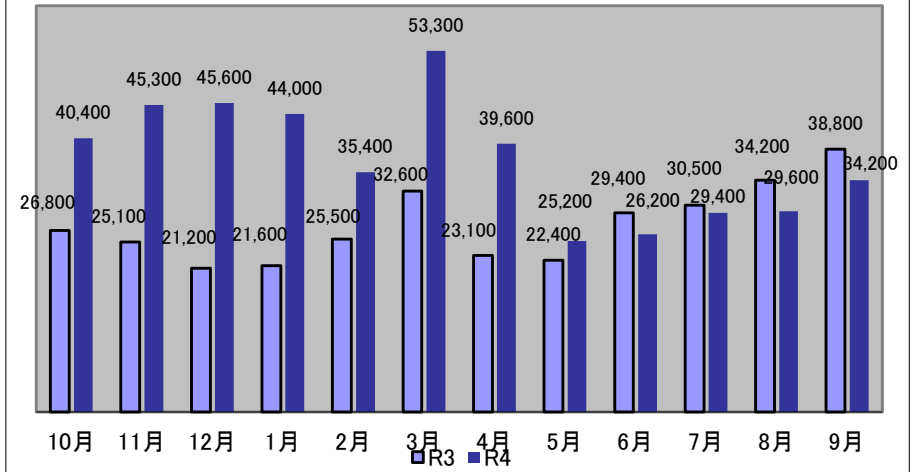


4) 収入実績

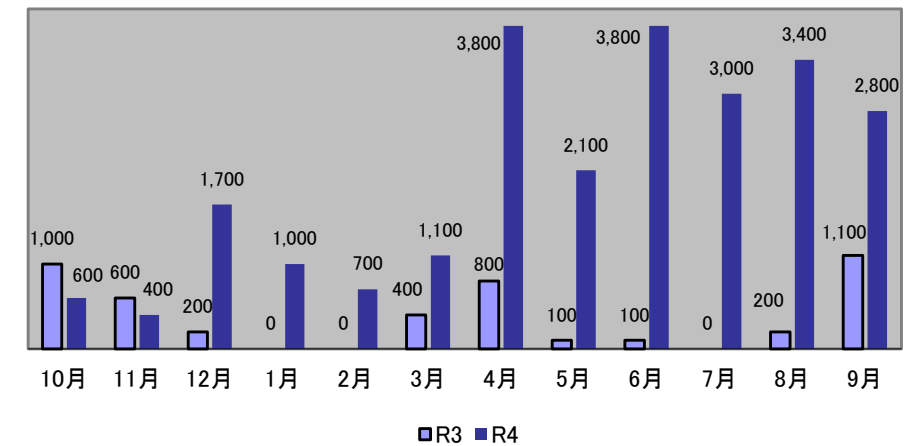
令和3～4年度利用実績(美葉牛碧水方面)



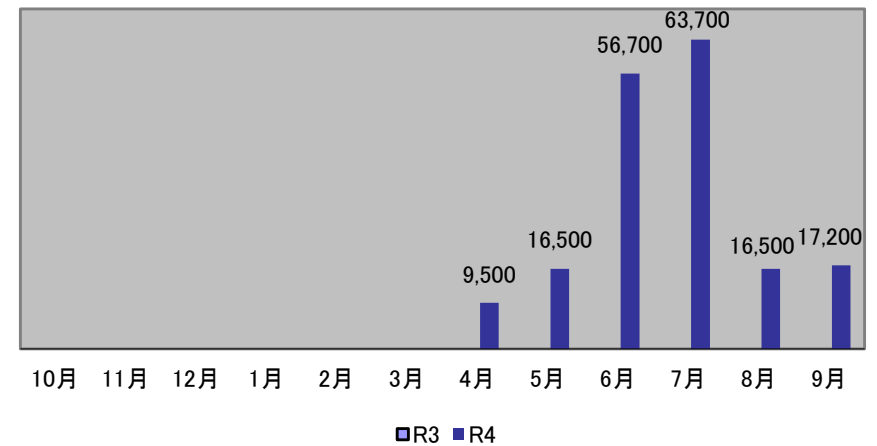
令和3～4年度収入実績(竜西和方面)



令和3～4年度利用実績(連絡施設間)



令和3～4年度利用実績(アクセス交通)



5) 事業実施の適切性

- ・乗合タクシー
【美葉牛碧水方面】
事業は適切に実施された。
- 【竜西和方面】
事業は適切に実施された。
- 【施設間運行】
事業は適切に実施された。

- ・北竜町アクセス交通
事業は適切に実施された。

6) 目標・効果達成状況

- ・北竜町アクセス交通・町内公共交通輸送人員
輸送人員13,000人／年に対し、7,137人／年(乗合3,334人、アクセス交通1,544人、スクールバス一般2,259人)と目標を達成できなかった。

- ・収益率
収益率20%以上に対し、7%と目標を達成できなかった。

- ・町負担額
町負担額5,000千円以下に対し、9,276千円と目標を達成できなかった。

7) 事業の今後の改善点

- ・乗合タクシー
【美葉牛碧水方面】【竜西和方面】【施設間運行】
前年度より利用人数は増えているが目標に達していないため、地域公共交通計画に基づき運行の見直しを行い、需要に即した運行内容へ改善を図る。集会等で登録や予約方法の周知や公共施設等に利用方法の掲示を引き続き行う。また、今まで出来ていなかった町ホームページの掲載を始め、更なる利用促進に努める。

- ・北竜町アクセス交通
目標に達していないため、地域公共交通計画に基づき運行の見直しを行い、需要に即した運行内容へ改善を図る。接続する深滝線ダイヤ改正では、事業者と連絡調整し住民が利用しやすいダイヤ等の見直しを行う。チラシの全戸配布や公共施設等の時刻表掲示を引き続き行う。また、今まで出来ていなかった町ホームページの掲載を始め、更なる利用促進に努める。

8) 地方運輸局における二次評価結果

(令和5年度分と併せて評価)